

第一回放射線の正しい知識を普及する研究会

サムライ SAMRAI

Scientific Advisory Meeting for Radiation and Accurate Information

主題： 福島の高線量率放射線の科学認識と 20km 圏内の復興

2015年3月24日(火) 衆議院第1議員会館国際会議場

[線量6段階区分]

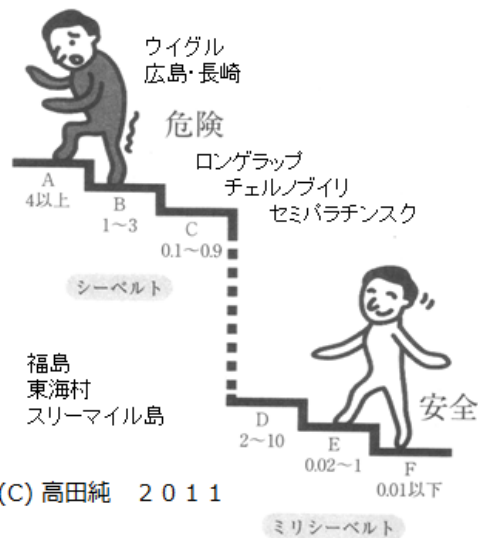
主催 放射線の正しい知識を普及する会 & 放射線議員連盟

協賛 SARI Scientists for Accurate Radiation Information

放射線防護情報センター

放射線防護医療研究会

臨床ホルミシス研究会



科学報告

- 1 高田 純 札幌医科大学教授
福島の放射線線量調査の決定版 低線量の真実、20km 圏内も帰還できる
- 2 モハン・ドス フォックス・チェイス・キャンサー・センター准教授
福島の低線量とどう向き合うか
- 3 服部禎男 元電力中央研究所理事
低線量率放射線科学の国際的検討の歴史
- 4 ウェード・アリソン オックフォード大学名誉教授
放射線と社会 低線量率放射線への過剰反応について
- 5 中村仁信 大阪大学名誉教授
日本の放射線防護基準の問題点 放射線はどこまで安全か

総合討論

復活の牧場 浪江町で生きる牛たち 山本幸男、玉井乃
福島20km圏内への帰還を加速するためにすべきこと

声明発表

講演予稿集 エクステンデッドアブストラクト 当日刊行
論文集は放射線防護医療第10号として、後日出版

